

広島市植物公園

見どころ案内

コウヤボウキ (キク科)

高野山では、弘法大師が竹を植えることを禁じました。竹ぼうきの代わりに枝を束ねてほうきにしたので名がつけられました。うらら池沿いの小道で花が咲いています。

バラ園 (バラ科)

四季咲きのバラが咲いています。春にくらべると花は小さめですが、色が濃く香りも高いようです。

ハイビスカス クレイ

(アオイ科)

ハワイ諸島原産のハイビスカスの野生種です。絶滅が心配されていてハワイの植物園でも大切に栽培されているそうです。大温室正面入口をに入って右手に鉢植えで展示中!

イトラッキョウ (ユリ科)

長崎県の平戸島に特産するラッキョウに似た多年草です。葉が糸のように細いので名がつけました。花は赤紫と白。

キイトラッキョウ (ユリ科)

イトラッキョウの変種で、紀伊半島などに自生しています。花が半開きでおしべが長く、花茎が葉より短いのが特徴。

ツルタイワンホトギス

(ユリ科) タイワンホトギスの変種です。茎が細くてしなやかなので名がつけられました。花びらの先の青い色がきれいです。

モクキリン

森のレストラン (サボテン科) 休憩展望塔 木の葉サボテンの1種です。サボテン温室の角によじ登っているつる植物を捜してください。野バラのような白い花が咲いています。

キク展

10/26(土)~11/10(日)

屋外展示場にて開催

中国で作られためずらしい園芸品種を中心に多数展示中!

ウツボカズラ (ウツボカズラ科)

東南アジアの熱帯地域を中心に分布している食虫植物です。葉の先を変化させて虫を取るツボを作ります。雌雄異株で、数少ない雌株に花が咲いたので、今なら雌雄両方の花を見ることができます。

特別企画展 らんかふ 蘭花譜展

9/14(土)~12/23(月・祝)

展示資料館 1階展示室にて開催

「蘭花譜」は、ランの収集家 加賀正太郎氏が人生をかけて監修・制作した104枚の植物図譜です。うち83枚が浮世絵の木版画の技法で印刷されました。一流の、蘭の収集家、栽培家、日本画家、木版の彫師、摺師が作りあげた幻のコレクションを前・中・後期に分けてすべて展示します。芸術的にも大変価値のあるカラー図譜です。

※11/21(木)まで中期 展示中!

後期は11/23(土)から

